

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	信託期間は2008年12月15日から無期限です。	
運用方針	主として「新興国債券インデックス マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマーGING・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円換算ベース）に連動する投資成果を目標として運用を行います。	
主要運用対象	SMT 新興国債券インデックス・オープン	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	新興国債券インデックスマザーファンド	新興国の債券を主要投資対象とします。
組入制限	SMT 新興国債券インデックス・オープン	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	新興国債券インデックスマザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年2回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。	

SMT 新興国債券インデックス・オープン

運用報告書（全体版）

第31期（決算日 2024年11月11日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル：0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・ 基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・ 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・ 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・ 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		債組入率	債券先比率	債券物率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率		期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%		百万円
第27期(2022年11月10日)	17,300	0	8.3	35,702.58	8.9	97.0	—	—	9,634
第28期(2023年5月10日)	18,170	0	5.0	37,407.98	4.8	92.5	—	—	9,567
第29期(2023年11月10日)	20,217	0	11.3	42,040.77	12.4	97.2	—	—	9,911
第30期(2024年5月10日)	21,528	0	6.5	44,438.16	5.7	97.0	—	—	11,601
第31期(2024年11月11日)	21,664	0	0.6	45,022.45	1.3	97.3	—	—	11,002

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物率
		騰落率		騰落率		
(当期首) 2024年5月10日	円 21,528	% —		% —	% 97.0	% —
5月末	21,637	0.5	44,741.32	0.7	95.5	—
6月末	21,856	1.5	45,275.28	1.9	96.2	—
7月末	21,126	△1.9	43,687.81	△1.7	96.8	—
8月末	20,793	△3.4	43,033.27	△3.2	96.2	—
9月末	21,217	△1.4	43,946.12	△1.1	96.0	—
10月末	21,698	0.8	45,029.51	1.3	96.5	—
(当期末) 2024年11月11日	円 21,664	% 0.6		% 1.3	% 97.3	% —

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

ベンチマークは、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円換算ベース)です。

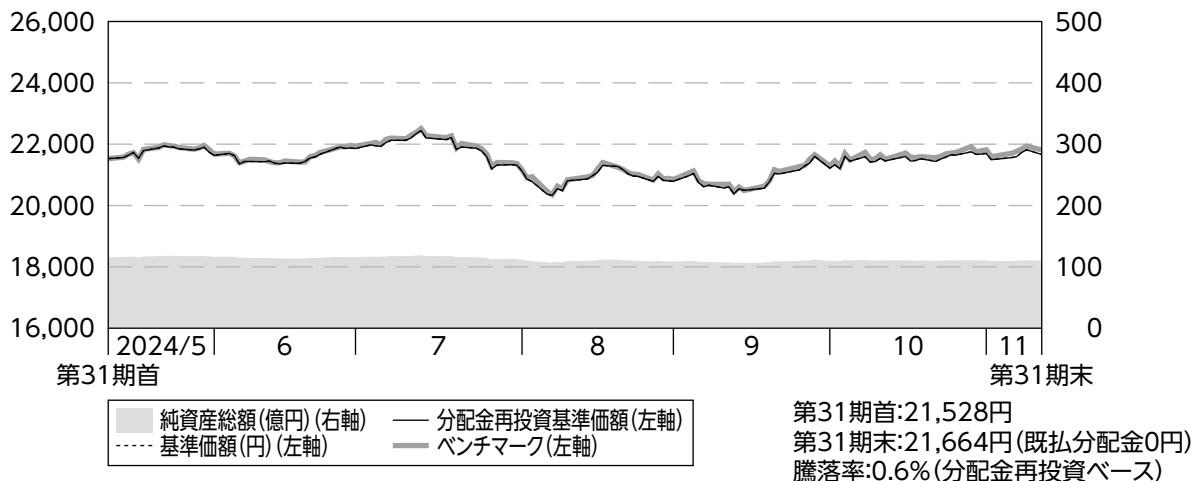
【JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド】とは、新興国の現地通貨建債券市場の動向を測るためにJPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが開発した、時価総額ベースの債券インデックスです。

「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、当社が独自に円換算したものです。

【同指数】に関する商標・著作権等の知的財産権、指数値の算出、利用その他一切の権利はJPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

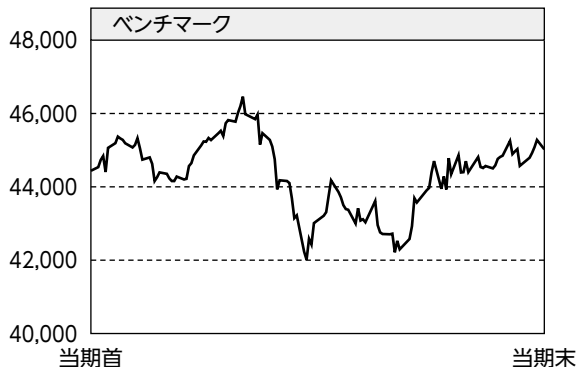
(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額及びベンチマークは、2024年5月10日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド(円換算ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行った結果、当期の基準価額はベンチマークとほぼ同じ動きとなり、上昇しました。

投資環境



新興国為替市場では、2024年7月中旬にかけては、新興国の利下げ期待が後退したことなどが新興国通貨の上昇要因となった一方、政府・日銀による円買い・米ドル売り介入とみられる動きなどが新興国通貨の下落要因となり、レンジ内の推移となりました。その後、7月末に日銀が政策金利の0.25%程度への引き上げを決定し、以後も利上げ継続姿勢を維持した一方、米国では早期利下げ観測が高まり、円高・米ドル安が進行し、新興国通貨も対円で下落しましたが、期末にかけては、米大統領選挙後の米国のインフレ再燃や関税引き上げなどが警戒され、米ドルは対円で上昇、新興国通貨に関しても、対円で総じて上昇し、下げ幅を縮める展開となりました。

新興国債券市場では、2024年7月にかけて、一部の新興国で財政悪化懸念が高まり、新興国金利の上昇（債券価格は下落）要因となった一方、ECB（欧州中央銀行）の利下げの影響が東欧の新興国金利の低下（債券価格は上昇）要因となり、全体的にみるとレンジ内の推移となりました。その後、欧米の利下げ観測が高まり、欧米先進国の長期金利の低下が新興国債券市場にも波及し、新興国金利は低下基調となりましたが、期末にかけては、欧米先進国の長期金利が総じて上昇する中、新興国債券市場でも売りが優勢となり、金利低下幅を縮めました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドでは、「新興国債券インデックス マザーファンド」受益証券をほぼ100%組み入れ、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド（円換算ベース）と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

【「新興国債券インデックス マザーファンド」の運用経過】

ベンチマークであるJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド（円換算ベース）と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

(1) 債券組入比率

期を通じて高位を維持しました。

(2) ポートフォリオ構成

ベンチマークの投資国構成比率やデュレーション・満期構成等の諸属性を極力反映させることでベンチマークとの連動を目指しました。

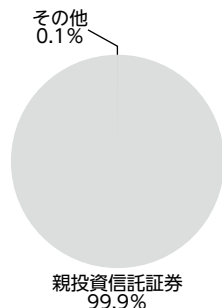
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

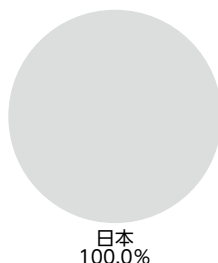
	当期末
	2024年11月11日
新興国債券インデックス マザーファンド	99.9%
その他	0.1%
組入ファンド数	1

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

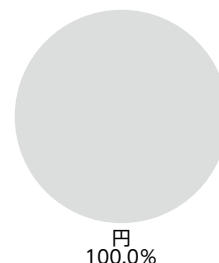
○資産別配分



○国別配分



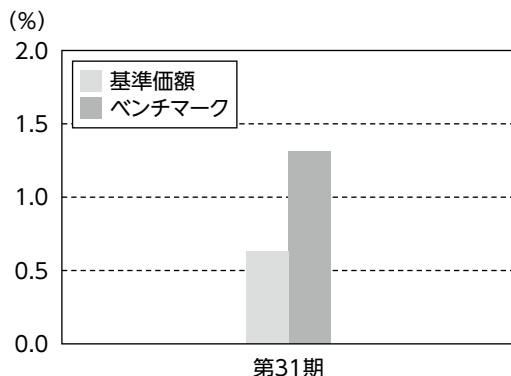
○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)とベンチマークの騰落率の対比です。



当期の基準価額騰落率は概ねベンチマーク騰落率に連動しました。
ベンチマークとの乖離の主なマイナス要因は、信託報酬等です。

分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第31期	
	2024年5月11日~2024年11月11日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	18,040

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

主として、「新興国債券インデックス マザーファンド」の受益証券に投資し、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド(円換算ベース)に連動する投資成果を目標として運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2024年5月11日~2024年11月11日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	72円	0.335%	(a) 信託報酬＝[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は21,387円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(30)	(0.139)	
(販売会社)	(37)	(0.173)	
(受託会社)	(5)	(0.022)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	16	0.074	(d) その他費用＝ $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保管費用)	(13)	(0.062)	
(監査費用)	(1)	(0.003)	
(その他)	(2)	(0.009)	
合計	88	0.409	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

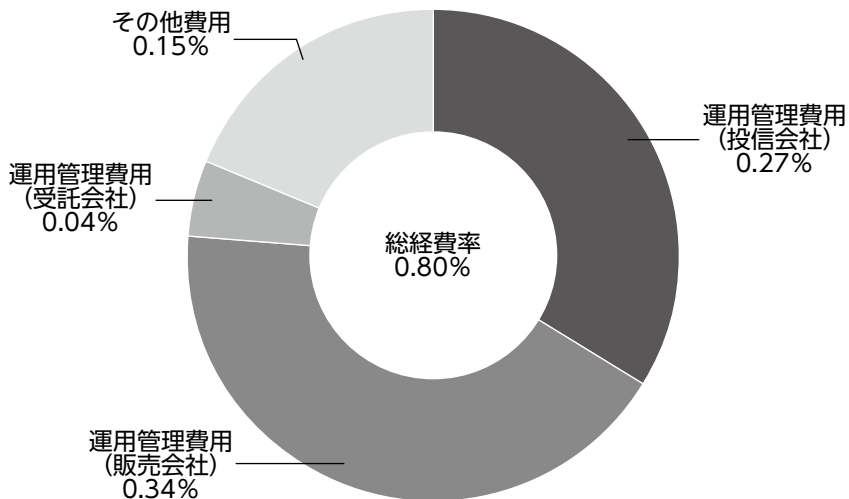
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.80%です。



(注1)各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
新興国債券インデックス マザーファンド	千口 41,258	千円 97,200	千口 343,720	千円 791,149

利害関係人[※]との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.069414	百万円 0.069414	% 100.0	百万円 0.069414	百万円 0.069414	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	4,217	910	21.6	4,228	912	21.6

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<新興国債券インデックス マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為 替 先 物 取 引	18,547	8,289	44.7	18,619	7,260	39.0
為 替 直 物 取 引	39,635	9,424	23.8	26,864	2,989	11.1
金 銭 信 託	3	3	100.0	3	3	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	227,681	48,628	21.4	227,455	48,560	21.3

<平均保有割合 7.3%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

種 類	当 期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
新興国債券インデックス マザーファンド	千口 4,988,717	千口 4,686,255	千円 10,997,235

(注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、67,766,175千口です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
新興国債券インデックス マザーファンド	10,997,235	99.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	73,078	0.7
投 資 信 託 財 産 総 額	11,070,313	100.0

(注1) 新興国債券インデックス マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(157,889,869千円)の投資信託財産総額(160,161,773千円)に対する比率は98.6%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=153.14円	1メキシコペソ=7.6101円	1ブラジルリアル=26.6931円
1チリペソ=0.157749円	1コロンビアペソ=0.035101円	1ペルー・ソル=40.6506円
1ウルグアイペソ=3.6563円	1ドミニカペソ=2.5379円	1ユーロ=164.04円
1チェココナ=6.4962円	1ハンガリーフォリント=0.403028円	1ポーランドズロチ=37.8969円
1ルーマニア・レイ=32.9945円	1マレーシアリンギット=34.8344円	1タイバーツ=4.47円
1インドネシアルピア=0.0098円	1オフショア人民元=21.2719円	1インドルピー=1.82円
1南アフリカランド=8.69円		

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2024年11月11日現在
(A)資 産	11,070,313,178円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	49,244,544
新興国債券インデックス マザーファンド(評価額)	10,997,235,432
未 収 入 金	23,832,910
未 収 利 息	292
(B)負 債	67,537,873
未 払 解 約 金	29,611,266
未 払 信 託 報 酬	37,613,228
そ の 他 未 払 費 用	313,379
(C)純 資 産 総 額(A-B)	11,002,775,305
元 本	5,078,945,827
次 期 繰 越 損 益 金	5,923,829,478
(D)受 益 権 総 口 数	5,078,945,827口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,664円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2024年 5月11日 至 2024年11月11日
(A)配 当 等 収 益	29,303円
受 取 利 息	29,303
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	103,636,709
売 買 益	121,367,630
売 買 損	△17,730,921
(C)信 託 報 酬 等	△37,926,607
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	65,739,405
(E)前 期 繰 越 損 益 金	2,119,869,491
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	3,738,220,582
(配 当 等 相 当 額)	(6,773,718,220)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,035,497,638)
(G)計 (D+E+F)	5,923,829,478
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	5,923,829,478
追 加 信 託 差 損 益 金	3,738,220,582
(配 当 等 相 当 額)	(6,774,921,217)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,036,700,635)
分 配 準 備 積 立 金	2,387,730,173
繰 越 損 益 金	△202,121,277

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は5,389,040,036円、期中追加設定元本額は236,265,073円、期中一部解約元本額は546,359,282円です。

※分配金の計算過程

項	目	当	期
(A)	配当等収益額(費用控除後)		267,860,682円
(B)	有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)		－円
(C)	収益調整金額		6,774,921,217円
(D)	分配準備積立金額		2,119,869,491円
(E)	分配対象収益額(A+B+C+D)		9,162,651,390円
(F)	期末残存口数		5,078,945,827口
(G)	収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)		18,040円
(H)	分配金額(1万口当たり)		－円
(I)	収益分配金金額(F×H/10,000)		－円

お知らせ

ファンドにおける資金の借入について、要件の緩和を行うため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2024年8月10日)

新興国債券インデックス マザーファンド

運用報告書

第16期（決算日 2024年11月11日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2008年12月11日から無期限です。
運用方針	新興国の現地通貨建て債券等に投資し、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド（円換算ベース）に連動する投資成果を目標として運用を行います。
主要運用対象	新興国の債券を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債組比	券入率	債先比	債券物率	純資産額
	円	%	騰落率	騰落率					
第12期(2020年11月10日)	16,930	△3.4	32,614.59	△2.2	97.2	—	—	百万円	61,667
第13期(2021年11月10日)	17,665	4.3	34,005.46	4.3	97.1	—	—	79,131	
第14期(2022年11月10日)	18,499	4.7	35,702.58	5.0	97.0	—	—	88,174	
第15期(2023年11月10日)	21,759	17.6	42,040.77	17.8	97.2	—	—	122,661	
第16期(2024年11月11日)	23,467	7.8	45,022.45	7.1	97.4	—	—	159,023	

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物率
	円	%	騰落率	騰落率		
(当期首) 2023年11月10日	21,759	—	42,040.77	—	97.2	—
11月末	21,854	0.4	42,103.88	0.2	96.5	—
12月末	21,639	△0.6	41,592.54	△1.1	96.7	—
2024年1月末	22,146	1.8	42,292.83	0.6	95.8	—
2月末	22,524	3.5	43,086.63	2.5	95.5	—
3月末	22,662	4.2	43,399.92	3.2	95.4	—
4月末	23,130	6.3	44,191.91	5.1	96.2	—
5月末	23,370	7.4	44,741.32	6.4	95.5	—
6月末	23,618	8.5	45,275.28	7.7	96.2	—
7月末	22,843	5.0	43,687.81	3.9	96.9	—
8月末	22,494	3.4	43,033.27	2.4	96.3	—
9月末	22,966	5.5	43,946.12	4.5	96.0	—
10月末	23,500	8.0	45,029.51	7.1	96.5	—
(当期末) 2024年11月11日	23,467	7.8	45,022.45	7.1	97.4	—

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

ベンチマークは、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円換算ベース)です。

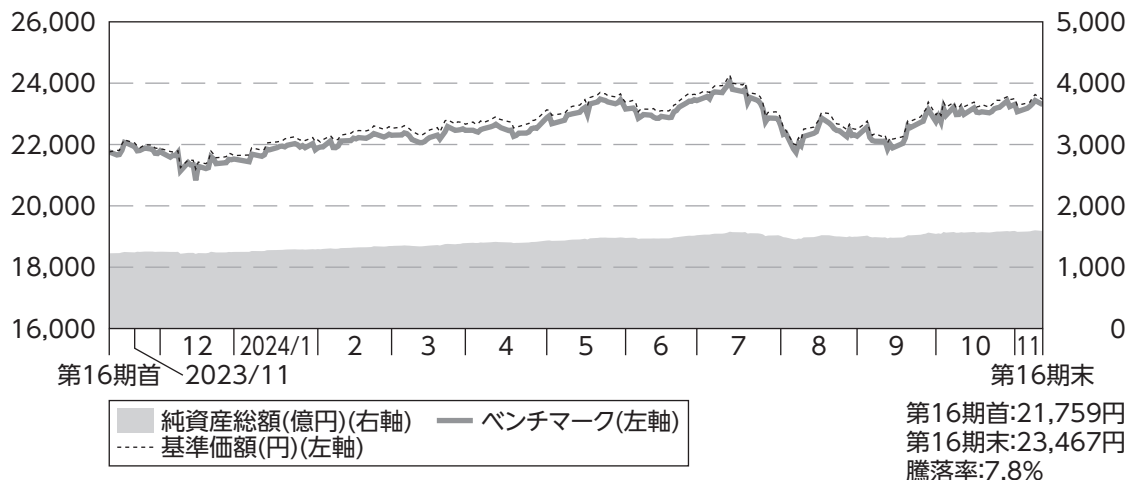
【JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド】とは、新興国の現地通貨建債券市場の動向を測るためにJPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが開発した、時価総額ベースの債券インデックスです。

「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、当社が独自に円換算したものです。

【同指数】に関する商標・著作権等の知的財産権、指数値の算出、利用その他一切の権利はJPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注)ベンチマークは、2023年11月10日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド(円換算ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行った結果、当期の基準価額はベンチマークとほぼ同じ動きとなり、上昇しました。

投資環境



新興国為替市場では、2024年7月上旬にかけて、日銀が当面緩和的な金融環境を継続するとの見方が広がる中、新興国における利下げの先送りや政策金利の高止まりが意識され、新興国通貨は対円で概ね上昇しました。その後、7月末に日銀が政策金利の0.25%程度への引き上げを決定し、以後も利上げ継続姿勢を維持した一方、米国では早期利下げ観測が高まったことなどから、円高・米ドル安が進行し、新興国通貨も対円で下落しましたが、期末にかけては、米大統領選挙後の米国のインフレ再燃や関税引き上げなどが警戒され、米ドルは対円で上昇、新興国通貨に関しても、対円で総じて上昇し、それまでの下げ幅をほぼ埋める形となりました。

新興国債券市場では、2023年12月にかけて、欧米での先行きの利下げ観測の高まりを背景にした、欧米先進国の長期金利低下(債券価格は上昇)の動きが波及し、新興国金利は低下しました。2024年6月にかけては、新興国における利下げの先送りや政策金利の高止まりが意識されたことなどから新興国金利は上昇(債券価格は下落)しました。その後、再度欧米の利下げ観測からくる欧米先進国の長期金利の低下と、その影響で新興国金利が低下基調となる局面がみられましたが、期末にかけては、欧米先進国の長期金利が総じて上昇する中で新興国債券市場でも売りが優勢となり、金利低下幅を縮める展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

ベンチマークであるJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド(円換算ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

(1)債券組入比率

期を通じて高位を維持しました。

(2)ポートフォリオ構成

ベンチマークの投資国構成比率やデュレーション・満期構成等の諸属性を極力反映させることでベンチマークとの連動を目指しました。

当ファンドの組入資産の内容

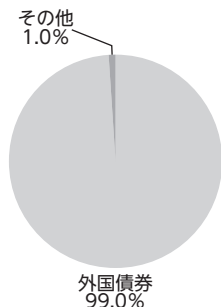
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	BLTN 0% 01/01/26	ブラジル	1.2%
2	SAGB 10.5% 12/21/26	南アフリカ	1.2%
3	SAGB 8.875% 02/28/35	南アフリカ	1.1%
4	BLTN 0% 07/01/26	ブラジル	1.1%
5	MGS 4.893% 06/08/38	マレーシア	1.1%
6	BLTN 0% 07/01/25	ブラジル	1.1%

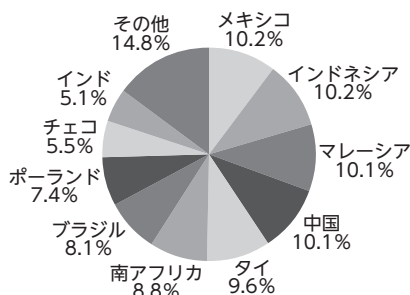
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	MBONO 7% 09/03/26	メキシコ	1.0%
8	SAGB 8% 01/31/30	南アフリカ	1.0%
9	BNTNF 10% 01/01/27	ブラジル	1.0%
10	MBONO 7.75% 05/29/31	メキシコ	0.9%
組入銘柄数		313	

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

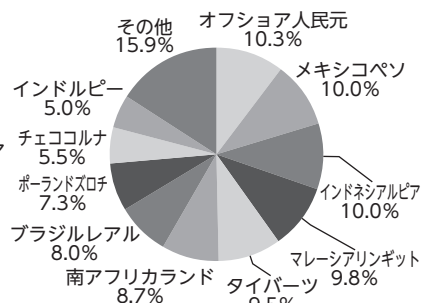
○資産別配分



○国別配分



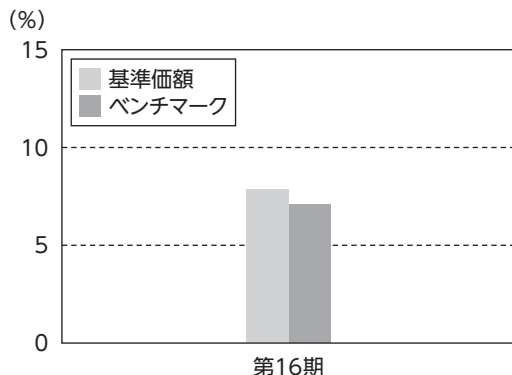
○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



当期の基準価額騰落率は概ねベンチマーク騰落率に連動しました。

ベンチマークとの乖離の主なプラス要因は、ポートフォリオ要因および為替評価差要因*等です。

*当ファンドとベンチマークで外貨建資産の評価に使用する為替レートが異なることによる差異です。

今後の運用方針

主として、新興国の現地通貨建て債券に投資し、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円換算ベース)に連動する投資成果を目標として運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年11月11日~2024年11月11日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	-円 (-) (-) (-) (-) (-) (-)	-% (-) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	- (-) (-) (-) (-) (-)	- (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	30 (27) (-) (2)	0.130 (0.120) (-) (0.010)	(c) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	30	0.130	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(22,728円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

＜公社債＞

		当 期		
		買 付 額	売 付 額	
外	メ キ シ コ	国債証券	千メキシコペソ 908,806	千メキシコペソ 294,352
	ブ ラ ジ ル	国債証券	千ブラジルリアル 176,333	千ブラジルリアル 113,227
	チ リ	国債証券	千チリペソ 7,345,969	千チリペソ 4,214,748
	コ ロ ン ビ ア	国債証券	千コロンビアペソ 120,218,202	千コロンビアペソ 91,641,451
	ペ ル ー	国債証券	千ペルー・ソル 23,167	千ペルー・ソル 16,571
	ウ ル グ ア イ	国債証券	千ウルグアイペソ 15,646	千ウルグアイペソ -
	ド ミ ニ カ 共 和 国	国債証券	千ドミニカペソ 81,950	千ドミニカペソ 8,515
	チ ェ コ	国債証券	千チェココナ 279,117	千チェココナ 143,253
	ハ ン ガ リ ー	国債証券	千ハンガリーフォリント 1,902,618	千ハンガリーフォリント 1,249,422
	ポ ー ラ ン ド	国債証券	千ポーランドズロチ 91,118	千ポーランドズロチ 41,927
	ル ー マ ニ ア	国債証券	千ルーマニア・レイ 57,500	千ルーマニア・レイ 23,049
	マ レ ー シ ア	国債証券	千マレーシアリングット 175,011	千マレーシアリングット 104,338
	タ イ	国債証券	千タイバーツ 785,750	千タイバーツ 419,447
	国	フ ィ リ ピ ン	国債証券	千フィリピンペソ -
イ ン ド ネ シ ア		国債証券	千インドネシアルピア 427,763,190	千インドネシアルピア 83,449,700
中 国 オ フ シ ョ ア		国債証券	千オフショア人民元 222,100	千オフショア人民元 86,228
イ ン ド		国債証券	千インドルピー 4,307,492	千インドルピー -
南 ア フ リ カ		国債証券	千南アフリカランド 269,356	千南アフリカランド 111,264

(注) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

利害関係人[※]との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$ %
為 替 先 物 取 引	34,358	8,289	24.1	33,282	7,260	21.8
為 替 直 物 取 引	68,342	9,424	13.8	42,860	2,989	7.0
金 銭 信 託	23	23	100.0	23	23	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	442,242	62,305	14.1	441,681	62,030	14.0

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

＜外国(外貨建)公社債＞

(A) 債券種類別開示

区 分	額 面 金 額	当 期		組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	末		
		評 価 額				残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
メ キ シ コ	千メキシコペソ 2,290,700	千メキシコペソ 2,059,777	千円 15,675,115	% 9.9	% —	% 4.9	% 3.2	% 1.8
ブ ラ ジ ル	千ブラジルレアル 562,550	千ブラジルレアル 471,418	12,583,620	7.9	7.9	1.4	3.2	3.3
チ リ	千チリペソ 17,770,000	千チリペソ 17,764,796	2,802,378	1.8	—	1.2	0.2	0.3
コ ロ ン ビ ア	千コロンビアペソ 214,410,000	千コロンビアペソ 177,850,452	6,242,728	3.9	—	2.7	0.5	0.7
ペ ル ー	千ペルー・ソル 79,950	千ペルー・ソル 79,496	3,231,569	2.0	—	1.7	0.3	0.1
ウ ル グ ア イ	千ウルグアイペソ 82,000	千ウルグアイペソ 80,940	295,941	0.2	—	0.1	0.0	—
ドミニカ共和国	千ドミニカペソ 134,000	千ドミニカペソ 148,355	376,511	0.2	0.2	0.2	—	—
チ ェ コ	千チェココルナ 1,403,100	千チェココルナ 1,319,034	8,568,709	5.4	—	3.1	1.5	0.8
ハンガリー	千ハンガリーフォリント 11,614,000	千ハンガリーフォリント 10,183,117	4,104,081	2.6	—	1.0	0.8	0.7
ポーランド	千ポーランドズロチ 324,450	千ポーランドズロチ 304,387	11,535,338	7.3	—	2.0	3.4	1.8
ルーマニア	千ルーマニア・レイ 181,900	千ルーマニア・レイ 175,719	5,797,771	3.6	—	1.7	1.2	0.7
マレーシア	千マレーシアリンギット 445,450	千マレーシアリンギット 452,756	15,771,492	9.9	—	5.7	3.0	1.3
タイ	千タイバーツ 3,260,300	千タイバーツ 3,355,331	14,998,332	9.4	—	5.2	3.1	1.1
インドネシア	千インドネシアルピア 1,582,800,000	千インドネシアルピア 1,614,701,295	15,824,072	10.0	—	6.4	2.3	1.3
中国オフショア	千オフショア人民元 699,200	千オフショア人民元 737,073	15,678,945	9.9	—	5.1	3.2	1.5
インド	千インドルピー 4,280,000	千インドルピー 4,326,341	7,873,940	5.0	—	3.9	1.0	—
南アフリカ	千南アフリカランド 1,764,500	千南アフリカランド 1,548,739	13,458,542	8.5	8.5	7.3	1.1	—
合 計	—	—	154,819,093	97.4	16.6	53.8	28.1	15.4

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	154,819,093	96.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	5,342,680	3.3
投 資 信 託 財 産 総 額	160,161,773	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(157,889,869千円)の投資信託財産総額(160,161,773千円)に対する比率は98.6%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=153.14円	1メキシコペソ=7.6101円	1ブラジルレアル=26.6931円
1チリペソ=0.157749円	1コロンビアペソ=0.035101円	1ペルー・ソル=40.6506円
1ウルグアイペソ=3.6563円	1ドミニカペソ=2.5379円	1ユーロ=164.04円
1チェココナナ=6.4962円	1ハンガリーフォリント=0.403028円	1ポーランドズロチ=37.8969円
1ルーマニア・レイ=32.9945円	1マレーシアリンギット=34.8344円	1タイバーツ=4.47円
1インドネシアルピア=0.0098円	1オフショア人民元=21.2719円	1インドルピー=1.82円
1南アフリカランド=8.69円		

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2024年11月11日現在
(A) 資 産	162,953,501,725円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,768,440,072
公 社 債 (評価額)	154,819,093,805
未 収 入 金	2,818,413,475
未 収 利 息	2,306,582,832
前 払 費 用	240,971,541
(B) 負 債	3,929,628,945
未 払 金	3,854,742,544
未 払 解 約 金	74,886,401
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	159,023,872,780
元 本	67,766,175,624
次 期 繰 越 損 益 金	91,257,697,156
(D) 受 益 権 総 口 数	67,766,175,624口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	23,467円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年11月11日 至 2024年11月11日
(A) 配 当 等 収 益	7,929,220,150円
受 取 利 息	7,928,972,204
そ の 他 収 益 金	328,123
支 払 利 息	△80,177
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,524,326,665
売 買 益	8,445,256,935
売 買 損	△5,920,930,270
(C) そ の 他 費 用	△187,189,647
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	10,266,357,168
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	66,289,126,565
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	17,516,459,585
(G) 解 約 差 損 益 金	△2,814,246,162
(H) 計 (D+E+F+G)	91,257,697,156
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	91,257,697,156

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は56,372,858,492円、期中追加設定元本額は13,634,414,564円、期中一部解約元本額は2,241,097,432円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

世界経済インデックスファンド	26,347,754,721円
DC世界経済インデックスファンド	16,160,496,885円
DC新興国債券インデックス・オープン	6,042,287,172円
DC世界経済インデックスファンド(債券シフト型)	4,749,715,053円
SMT 新興国債券インデックス・オープン	4,686,255,351円
グローバル経済コア	1,259,024,755円
SMT 世界経済インデックス・オープン(債券シフト型)	1,257,130,296円
分散投資コア戦略ファンドS	1,245,545,457円
DC世界経済インデックスファンド(株式シフト型)	861,424,601円
SMT 世界経済インデックス・オープン(株式シフト型)	842,017,591円
分散投資コア戦略ファンドA	659,901,660円
SMT 世界経済インデックス・オープン	559,876,270円
My SMT 新興国債券インデックス(ノーロード)	363,795,095円
FOFs用 世界成長戦略ファンド(適格機関投資家専用)	274,248,397円
世界経済インデックスファンド(株式シフト型)	233,022,772円
SMTAM海外バランスファンド2020-08(適格機関投資家専用)	228,020,224円
SMTAM海外バランスファンド2020-11(適格機関投資家専用)	227,181,017円
SMTAM海外バランスファンド2020-01(適格機関投資家専用)	224,458,738円
SMTAM海外バランスファンド2021-04(適格機関投資家専用)	219,894,769円
SMTAM海外バランスファンド2021-07(適格機関投資家専用)	218,072,064円
SMT インデックスバランス・オープン	169,115,629円
私募世界経済パッシブファンド(適格機関投資家専用)	168,143,360円
SMTAM海外バランスファンド2023-02(適格機関投資家専用)	144,554,817円
DCターゲット・イヤーフンド(6資産・運用継続型)2030	135,262,470円
DCターゲット・イヤーフンド(6資産・運用継続型)2040	125,855,285円
世界経済インデックスファンド(債券シフト型)	108,487,729円
DCターゲット・イヤーフンド(6資産・運用継続型)2060	68,132,483円
10資産分散投資ファンド	57,968,731円
グローバル10資産バランスファンド	54,314,727円
DCターゲット・イヤーフンド(6資産・運用継続型)2050	54,261,141円
SMT 8資産インデックスバランス・オープン	15,310,567円
新興国債券インデックス・オープン(SMA専用)	4,645,797円

お知らせ

該当事項はありません。